

アイルワークショップ 魅力・課題 ランキング

1位	良質な温泉が豊富に湧き出る(19票)	”	飲食も含めた売店がない(4票)
2位	建物が目立たず、位置がわかり難い(11票)	”	手ごろな利用料金の設定(4票)
3位	公共交通(バス等)がなく行きづらい(9票)	6位	牛津倉庫、長崎街道等、歴史的資源が近くにある(3票)
4位	アイル周辺の地域、施設とを結ぶネットワークがない(5票)	7位	施設への案内、施設内のサインが少ない(2票)
”	温泉施設が老朽化している(施設が不足)(5票)	8位	天山を望むシンボリックな眺望が美しい(1票)
”	子どもを遊ばせる施設が少ない(5票)	”	いつでも止めれる広い駐車場がある(1票)
”	ゆっくり休憩、休む場所が少ない(5票)	”	施設が利用やすく、運営もしっかりして利用しやすい(1票)
”	県内外に知られている高い医療技術を持った医療施設がある(5票)	”	ひまわり園等、季節感を感じさせる環境がある(1票)
”	健康増進に活用できる施設が集まっている(5票)	9位	地域の特産を売る施設が周辺にある(かまぼこ等)(0票)
5位	緑・水に恵まれた豊かな田園地帯に囲まれている(4票)	”	池の水が汚いなど環境への配慮が足りない(0票)

どの意見に共感できるかワークショップを行いました。



キーワードは健康です。

小城市には、山から海まで様々な資源がたくさんあります。その中でも、アイルの温泉は、とても優れています。また、アイル周辺には運動公園や医療施設があり、小城市における健康づくりの拠点となり得る魅力を持っています。「温泉」「医療」「運動(スポーツ)」をつなげたこの構想を実現するために今ある資源を磨いて、市民の健康づくり、さらにはまちづくりにつなげていきたいと考えています。



市長の想い

小城市

アイル
資源磨き
だより
No.1

発行日：平成28年2月10日

発行者：小城市企画政策課

アイルやその周辺地域の魅力と気になる課題

- 河川敷が無駄になっている
- 老朽化(リニューアル)
- 料金設定



1班

- 温泉の活用
- アクセスや利便性
- 商店街の連携(食べ物等名物)



2班

- アイル周辺の地域施設と結ぶネットワークが少ない
- ひまわり畑など季節を感じさせる環境
- 公共交通(バス)がなく、行きづらい

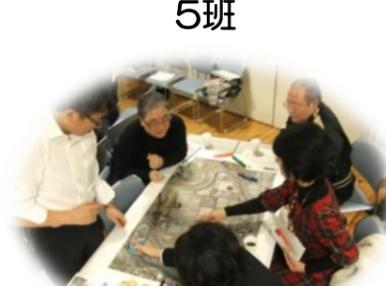


3班



4班

- 休む場所や飲食する場所がない
- 場所がわかりづらい
- 移動手段(公共交通)がない



5班

- 良質な温泉が湧き出る
- 周辺施設を拡充する
- アクセスが悪い



6班

- 良質な温泉
- 利用料金の設定
- 建物が目立たず、位置がわかりにくい

【会議の進行役】

ファシリテーター紹介
辻 桂子さん 十時 裕さん



スムーズにワークショップを行う達人のお二人です。総合計画まちづくり市民会議でもファシリテーターをされています。

第1回市民会議
プログラム

- 1開会
- 2プログラム紹介
- 3参加者紹介
- 4現状把握
- 5目標設定

小城市では、「アイル資源磨き構想」を具現化していくため、第1回目の「アイル資源磨き市民会議」を1月28日(木)に開催しました。「アイル資源磨き構想」とは市の優れた資源である牛津保健福祉センター「アイル」(天然温泉)及びその周辺を磨き上げることで、市民一体となった「健康」のまちづくりを実現しようという構想です。市民会議の参加者は、30名でした。

会議前半は、市長からこの構想への想いが語られたあと、事務局から構想の概要や今回の市民会議に至った経緯の説明を行いました。会議後半では、一班に「市民」「スポーツ」「医療保健」の各分野の方が混在されるように班を編成し、グループワークが行われました。

ワークの内容は、6班に分かれてアイル周辺の地図を活用し、まず現状について情報交換を行い、次に魅力や課題について意見交換をしました。最後に「温泉×医療」「温泉×スポーツ」「医療×スポーツ」について、関連する分野からの独自の視点を混ぜて意見が出されていました。各班とも和やかな雰囲気の中で、日頃のアイルやその周辺に関する想いや意見を交えながら、活発な意見交換がされていました。

「温泉」×「運動(スポーツ)」×「医療」で何ができるかな？

日常

- ・スポーツ団体合宿誘致を行い、スポーツ合宿の拠点づくり
- ・運動公園利用者はアイル温泉利用無料化または割引する
- ・体がゆっくりリラックスできる時間を作る
- ・宿泊所
- ・仲間作り

イベント

- ・学校関係の合宿や研修
- ・若い人向けのイベント
- ・アイル券を町民運動会の賞品に利用
- ・アイルを中心とした運動イベントを計画する
- ・ウォーキングの後に温泉に入るお楽しみツアーの開催

日常

- ・プール利用のリハビリ治療(プールウォーキングなど)
- ・リラクゼーションの場(温泉)
- ・温泉効果を利用した痛みの緩和
- ・湯治
- ・温泉を利用してリハビリ

イベント

- ・親子で楽しめるイベント
- ・医療に関する出前講座

その他意見

【音楽】

- ・野外コンサート

【農業】

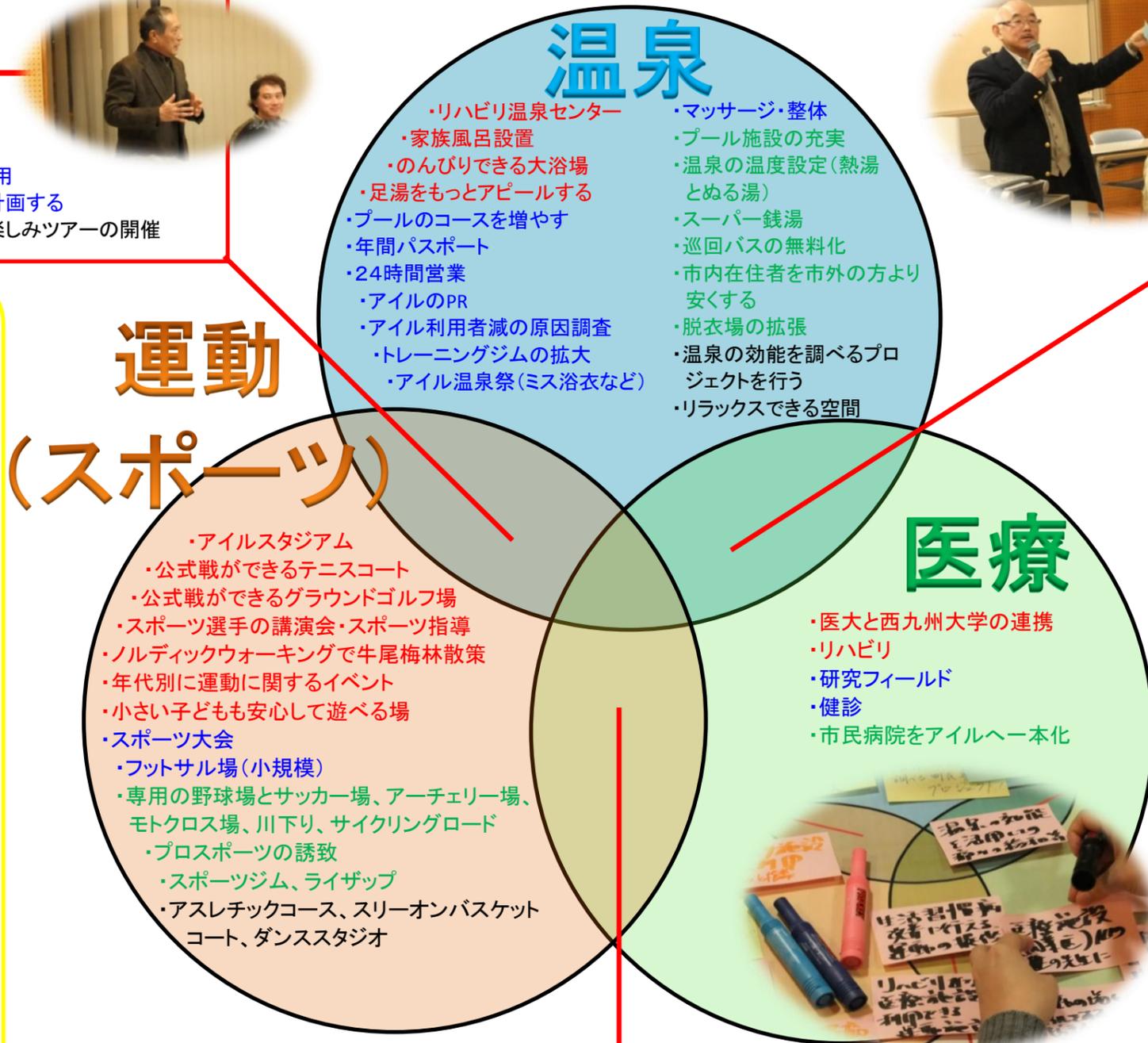
- ・ひまわり園
- ・熱帯植物果樹園(バナナ・マンゴー・コーヒーなど)
- ・温泉の活用で農業開発

【その他娯楽】

- ・ビアガーデン
- ・ドライブシアター
- ・キャンプ場
- ・タニタ食堂
- ・軽食ができるカフェ
- ・足湯カフェ
- ・フリーマーケット

【その他意見】

- ・温泉で蒸す・茹でる
- ・花でいっぱいにする
- ・栄養教室・調理実習
- ・目標スローガン「アイルを使うとみんな健康になる！」
- ・アイルと公園の駐車場が分かれているため関わりが少ない
- ・アイル内のトレーニング室(スタジオ)が知られていない
- ・国道に目立つ看板がほしい
- ・交通アクセスの見直し(直行便等)
- ・他町村からのスポーツ団体の誘い
- ・民間活力を活用する(医療・福祉・農業・スポーツ)
- ・井戸端会議ができるような場所(イス・テーブル)
- ・温泉と小城のグルメを合わせてPR



重点項目まとめ

1班	2班
<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわり園 ・熱帯植物果樹園(バナナ・マンゴー・コーヒーなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民病院をアイルへ一本化
3班	4班
<ul style="list-style-type: none"> ・プール利用のリハビリ治療 ・野外コンサート ・ドライブシアター ・フットサル場(小規模) ・専用の野球場とサッカー場 ・リハビリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回バスの無料化 ・軽食ができるカフェ
5班	6班
<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊所 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノルディックウォーキング等で牛尾梅林散策 ・リハビリに利用できるように病院と提携する(運動と指導) ・温泉を利用してリハビリ

日常

- ・生活習慣病改善を行う運動の提供
- ・リハビリに利用できるように病院と提携する(運動と指導)
- ・リハビリがない医療施設が利用できる運動施設
- ・医師が運動の場としてアイルを薦めるような仕組みづくり
- ・指導員の充実(健康運動指導士)
- ・予防医学・食育栄養学が学べる
- ・健康チェック(スポーツテスト等)
- ・健康増進運動
- ・ウォーキング指導・ジョギング指導
- ・簡単にできる健康診断

イベント

- ・グラウンド周辺のウォーキング等のイベント
- ・健康に関する講演会
- ・スポーツ選手の団体(リハビリ・健診)
- ・学会・研修会



ページの見方

意見を分野ごとに文字の色で仕分け

- 赤・・・医療・保健関係者
- 青・・・スポーツ関係者
- 緑・・・市民(男性)
- 黒・・・市民(女性)